

2024年7月5日
長崎国際大学
日清医療食品株式会社

長崎国際大学 × 日清医療食品 少子高齢化の中、管理栄養士の育成に向けた産学連携



日清医療食品株式会社(代表取締役社長:立林 勝美/以下、日清医療食品)は、管理栄養士を目指す学生支援のため「給食経営管理実習」にて、長崎国際大学で日清医療食品の病院・介護施設用食事サービス「モバイルプラス※1」セントラルキッチン方式を7月4日に授業にて活用いただきました。

【背景】

従来の現地で献立作成、食材発注や下処理から調理までを行う手作り調理だけでは、これからの更なる少子高齢化、労働人口減少により、これまでの対応が難しくなります。現在実際に病院、介護施設の現場で活用されている工場での製造商品(弊社商品「モバイルプラス※1」)を「給食経営管理実習」の授業に取り入れ、労働時間の削減で、こういった商品で提供が可能なのかを学ぶ体験が必要と考えました。

※1 モバイルプラス: 大量調理が可能な工場で調理した食事を施設のニーズに応じ、真空パックにして配送するサービス。

【給食経営管理実習とは】

主に大量調理を通して管理栄養士の業務を実践的に学びます。各グループで活発にコミュニケーションを取りながら給食の経営・管理の知識とスキルを身に付けることが出来ます。

【お問い合わせ先】

日清医療食品株式会社 総務部 広報課 [担当：山崎]

〒100-6420 東京都千代田区丸の内二丁目7番3号 東京ビルディング 20階

電話：03-3287-3619 メール：yamazakit@nifs.co.jp

以上